

ヒツジのべビー 愛らしい姿公開

六甲山牧場 飼育員が解説も

灘区 市立六甲山牧場
(灘区六甲山町)で
ヒツジの赤ちゃんの
一般公開が始まっ

た。訪れた人たちは、母親
にくっついて歩き回った
り、軽快にジャンプしたり
する愛らしい様子に見入っ
ていた。

同牧場では11種類、15
0頭以上のヒツジを飼育し
ている。1月下旬に双子が
生まれて以来、今月10日ま
でに18頭が誕生しており、
4月上旬までに計約50頭が
産声を上げるといふ。

一般公開は10日に始ま
り、飼育員が生後5日と1
カ月のヒツジを抱きかかえ
て大きさを比べるなどし、
「赤ちゃんは生まれてから

お披露目された赤ちゃんヒツ
ジと触れ合う子どもたち＝市
立六甲山牧場



20分後には立ち上がるんで
す」などと解説した。その
後、「綿羊舎」横の特設会場
で生後1カ月のヒツジが柵
越しにお披露目されると、
多くの人だかりができた。

公開は午前10時半から午
後4時まで。早ければ22日
から自由放牧される。姫路
市の会社員大島汐里さん
(21)は「親ヒツジよりも真
っ白。かわいいですね」と
見とれていた。

午前9時～午後5時(入
場は同4時半まで)。20日
までは火曜休みだが、21日
以降は10月末まで無休。入
場料一般500円、小中学

生2000円。同牧場☎07
8・891・0280

(竹本拓也)